

一年生 国語 休業中課題確認プリント1

1 「野原はうたう」について

① 四つの詩に共通している特徴は何ですか。次の□にあてはまる言葉を書きましょう。

- ・

野	原
---	---

 に住む生き物たちがうたった詩である。
- ・ 漢字は一字もなく、全部

ひ	ら	が	な
---	---	---	---

 書きである。

② 四つの詩にうたわれた季節を、漢字一字で書きましょう。また、その詩をうたっている生きものは何か、ひらがなで書きましょう。

題	季節	生きものの名前
あしたこそ	春	たんぽぽ
おれはかまきり	夏	かまきり
あきのひ	秋	のぎく
いのち	冬	けやき

③ 次のア～ウの印象をあたえている行末の表現（語）を、A～Dの指示にしたがって抜き出しましょう。

ア やさしくていねいで、女の子らしい印象。

A…「あしたこそ」から二字で

B…「あきのひ」から三字で（二つあります）

イ やんちゃで元気がよく、男の子っぽい印象。

C…「おれはかまきり」から一字で

ウ どっしりとした重みのある印象。

D…「いのち」から三字で

A

ま	す
---	---

B

ま	し	た
---	---	---

 ・

で	し	た
---	---	---

C

ぜ

D

で	あ	る
---	---	---

④ 四つの詩のなかで、あなたの好きな詩はどれですか。一つ選び、生きものの気持ちになって音読ができるように何度も練習しておきましょう。（音読のテストをする予定です！）

一年生 国語 休業中課題確認プリント2 その1

2 「花曇りの向こう」について

① 主人公である「僕」は何年生ですか。

中 学 校 一 年生

② 何月のできごとがえがかれていますか。

四 月

③ 「川口君」は、「僕」とどんな関係にありますか。

「僕」が 転 校 してきた学校で、 と な り の席に座っている男の子。

★この物語は、主人公「僕」の気持ちの変化をとらえることがポイント。場面ごとに押さえてよう。

登校する朝の「僕」の様子 …… 26 ページ1行目～

- ・ 26 ページ1行目「また気が重そうな顔して」
- ・ 27 ページ4行目「簡単にいくわけないだろ」

注 どんな気持ち？と聞かれ
「だー、——気持ち。」と
答えよう！

④ この二つの部分から、「僕」のどんな気持ちが想像できますか。

転校したばかりで学校になじめず、学校に行きたくないという気持ち。

教室での「僕」の様子 …… 27 ページ16行目～

- ・ 27 ページ16行目「『おはよ。』とつぶやきながら教室に入る」
- ・ 28 ページ1行目「まだ友達といえるものはうまくいかない」
- ・ 28 ページ7行目「いつだっとうまくつながらない」
- ・ 28 ページ12行目「晴れることを放棄したようなぼやけた空」

⑤ このような状況で、「僕」は「生ぬるい息をはいた」（13行目）とありますが、このときの気持ちを考えましょう。

◎「僕」の状況も、まわりの景色も、自分のまわり全てが「花曇り」のような状況です。

(1) そもそも「花曇り」とはどんな天気でしょう。意味を調べて書きましょう。

桜がさくころのうす曇りの空

(2) 「生ぬるい」とはどのような感じかを考えてみましょう。

注 どんなとき？と聞かれ
「だー、——とき。」と
答えよう！

「生ぬるい」がどのようなときに使われる言葉が説明しましょう。

いい意味か、よくない意味か。
よくない意味。中途半端なとき

(例) ・生ぬるい風がふく。 ・生ぬるい水しかない。 ・やり方がまだ生ぬるい。

★ど、ち、つ、が、ず、で、は、ま、り、し、な、い。決、っ、て、い、い、美、味、で、は、使、れ、れ、な、い。

一年生 国語 休業中課題確認プリント2 その2

(3) (2) の気持ちでいるとき、外の景色は「花曇り」です。そんな中で「生ぬるい息をはいた」「僕」の気持ちに当てはまるものを、次から選び○をつけましょう。

ア まちこんなものだ。

イ もう少しがまんしよう。

ウ ああ、気がめいる。

エ 悲しくてたまらない。

☆「花曇り」の空模様
「僕」の心情だね！

体育の授業での「僕」の様子 …… 28 ページ 14 行目

・ 29 ページ 1 行目「今日はなんとかなるかもしれない」

- ⑥ バスケットボールが得意な「僕」が、そう思ったのですが、「僕」がずっと何とかしたかったことは何ですか。書きましょう。
- 注 ○○ことは？と聞かれたら——と。
みんなと友達になること。みんなと仲良くなること。と答えよう！

放課後の「僕」の様子 …… 29 ページ 14 行目

・ 30 ページ 8 行目「べードルは高くなるばかりだった」

- ⑦ 高くなるばかりの「べードル」とは、どんなべードルですか。「自分から」に続くように書きましょう。
- 注 べードル。と答えよう！

自分から声をかけて、みんなの輪の中に入っていくというべードル。

・ 30 ページ 12 行目「駅とは反対方向の小さな駄菓子屋に向かった」

- ⑧ そうしたのはなぜですか。次から選び○をつけましょう。

ア みんなが見たことのないようなお菓子が買いたかったから。

イ みんなと交換しやすいものが欲しかったから。

ウ みんなと何となく顔を合わせたくなかったから。

エ ばあちゃんとはち合わせしたくなかったから。

・ 30 ページ 15 行目「自分が情けない」

- ⑨ そう思ったのはなぜですか。次から選び○をつけましょう。

ア スーパーではなく、小さな駄菓子屋に来ているから。

イ みんなをさける一方で、友達を作ろうとしているから。

ウ 駄菓子屋のおじさんにもちゃんと言葉を返せないから。

エ みんながどんなお菓子を好きか自分にはわからないから。

注 抜き出しもしようは、文章そのままではなくてはダメ！
漢字は漢字のまま

- ⑩ 28 ページ 9 行目「空気を持て余して」とは対照的な表現を、31 ページから十字で抜き出しましょう。

空 気 を ふ っ 切 る よ う に

- ⑪ 32 ページ 2 行目「のところで、川口君と僕以外に、いつもと同じようだとてえがかれているものは何ですか。」

花曇り

☆「僕」の気持ちの変化がわが。だから、「梅干し」が意味するもの。そしてタイトルに「花曇り」の何かが表すものは……。授業で一緒に考えよう！